

# 資 料

- EU による会計基準・監査の同等性評価について -

平成 19 年 3 月 27 日

金 融 庁

## 1. 欧州連合（EU）による会計基準の同等性評価について

### 1. 概要

EUでは、発行開示にかかる「目論見書指令」（2003年12月採択）及び継続開示にかかる「透明性指令」（2004年12月採択）により、EU市場に上場する域内企業について、2005年1月からIFRS（国際会計基準）の使用が義務付けられている。

EU市場に上場する第三国企業についても、国際会計基準又はこれと「同等」の基準の使用が義務づけられる予定であり、欧州委員会（EC）は、これまで日米加等の会計基準に対する同等性評価の作業を進めてきている。ECは、当初2007年1月からの適用開始を予定していたが、2006年12月、国際的なコンバージェンスが進展していること等を踏まえ、適用開始を2年間延期するとともに、同等性評価を2008年6月までに実施することを決定したところである。

### 2. EUによる会計基準の同等性評価を巡る最近の動向

EUによる会計基準の同等性評価を巡る最近の動向は、以下の通り。

- 2005年7月：欧州証券規制当局委員会（CESR）が、会計基準の同等性評価に関する「技術的助言」を公表。日本基準については、全体として同等としつつも、26項目の差異を指摘。
- 2006年4月：ECが同等性評価の2年間延期を提案。
- 2006年7月：企業会計審議会・企画調整部会が、意見書「会計基準のコンバージェンスに向けて」を公表。
- 2006年10月：企業会計基準委員会（ASBJ）が、「我が国会計基準の開発に関するプロジェクト計画について—EUによる同等性評価等を視野に入れたコンバージェンスへの取組み—」を公表。
- 2006年11月：金融庁は、ECと、第1回会計基準・監査の動向に関するモニタリング会合を開催。

- 2006年12月：ECが、同等性評価の2年間延期を決定。
- 2007年3月：第2回会計基準・監査の動向に関するモニタリング会合を開催。

### 3. 今後のスケジュール

EUによる会計基準の同等性評価にかかる今後の具体的なスケジュールは以下のとおり。

- 2007年4月まで… ECは、日米加等の会計基準について、当該国の会計基準当局による作業工程表に関する最初の報告書を策定し、欧州証券委員会と欧州議会に報告
- 2007年5月まで… CESRは、同等性の評価メカニズムに関し、欧州委員会に助言
- 2008年1月まで… ECは、同等性の定義及び評価メカニズム決定
- 2008年4月まで… ECによる欧州証券委員会と欧州議会に対する最終報告
- 2008年6月まで… ECは、同等性評価決定
- 2009年1月から… 国際会計基準又は同等の基準の適用開始

## 2. 欧州連合（EU）における監査の同等性評価について

### 1. 概要

EU では、2006 年 6 月に法定監査指令が採択された。同指令は、2008 年 6 月末以降、EU 域内において監査人が法定監査を実施するための要件を定めている。具体的には、監査人としての資質要件、監査に当たって監査人が遵守すべき監査基準及び独立性規則、監査事務所による開示義務、当局による検査・監督などが定められている。

他方、EU 市場に上場する第三国企業を監査する第三国の監査事務所等についても、①EU 加盟国当局に登録した上で、当該当局による監督に服すること、または、②第三国において、EU 指令で定められているものと「同等」な監督に服することが定められており、欧州委員会 (EC) は、現在、同等性評価の作業を進めている。

なお、各 EU 加盟国は、2008 年 6 月末までに同指令で定められている要件を法制化することが求められている。

### 2. EU による監査に関する同等性評価を巡る最近の動向

EU による監査に関する同等性評価を巡る最近の動向は、以下の通り。

- 2004 年 3 月：EC が法定監査指令案公表
- 2006 年 6 月：EC が法定監査指令採択
- 2007 年 1 月：EC が法定監査指令 45-47 条の実施細則に関する協議資料公表。
- 2007 年 3 月：我が国から、上記協議に対し、コメント・レターを送付。